

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ Comv

コンボ

2019

8・9月号

合併号
vol. 239

communication × voluntary



特集

誰一人取り残さない

～SDGs「エスディージーズ持続可能な開発目標」～

木育は木の良さを創って・楽しんで・学んで
森林を守る活動です

NPO法人木育フォーラム

- 4 地域こども支援ネットワーク事業企業交流会を開催
- 6 令和に復活!「第1回異次元交流ライブ」を開催します



かんなくずプールに入って木の温もりを五感で楽しみます

特集

SDGs
誰一人取り残さない
「持続可能な開発目標」

木育は木の良さを

創って・楽しんで・学んで

森林を守る活動です

〜NPO法人木育フォーラム〜

日本は、国土の約3分の2を森林が占める世界でも有数の森林国です。しかし、急激な国産材需要の減少の結果、国産材が山に放置されたままになっています。そんな国産材を活用して、NPOが木工などを通して木の温かさに触れ、人と森や木との関わりを主体的に考え、豊かな心を育む「木育」に取り組んでいます。

木材のまから広がる
木育の輪

住之江区平林地域は、木材の一大集散地として名を馳せた街並みが広がっています。この地域で3代にわたって材木屋を営む米地徳行さんが「木の良さを発信しよう」と8年前、木工



教室の生徒と二緒に、木育^{モクイク}を始めました。地域の小学校への出前授業や月1回の近鉄あべのハルカス^{*}「縁活^{えんかつ}」などで、ボランティアの、木育インストラクターが次世代を担う子どもたちに木の良さを伝えていきます。木片をくぱり、種類を当てるクイズや、かんなくずプールなどが子どもたちに大人気です。

「木育」は、子どもから高齢者までを対象とした、木材利用に関する教育活動です。木に触れる様々な体験は、自然に親しみ、森林や環境問題について知る機会をつくり、考えることの大切さを学びます。



出前授業で木工に集中する小学生たち

以前に保育園から「子どもたちに温かみのある木製品に触れさせてあげたい」との相談を受け、園庭で子どもたちが使うテーブルとベンチを作ることを提案。卒園制作として子どもたちや保護者、地域の人たちみんなで作りにすることになりました。子どもたちの多くはのこぎりを使って木を切るのが初めてのためか、とても興味と関心を持ってくれました。しかし、それ以上に大人が、笑顔になって、一生懸命に取り組んでいたことが印象的でした。みんなの思いが詰まった木製テーブルとベンチが完成しました。

※市民活動団体やボランティア、地域住民、百貨店利用客が一緒になって、日々の暮らしや社会をちょっとよくする活動を、楽しみながら継続して行っていくプロジェクトです。

木材は子どもの創造力を五感で育む優れた素材

木材は持続可能な循環型資源ですが、金属、石油を原料としたプラスチックなどの使用が増えたことから、木材の使用量が減少しています。しかし、プラスチックなどでつくられたものに比べ、木材で作られた玩具は高価ですが人気があります。その理由は、自然の素材は、見て、聞いて、嗅いで、触れて、味わうという五感を使って遊び、心を豊かにすることができるからです。

例えば、積み木は遊び方に決まりが

ないので、自分で考え、自由な発想力や豊かな創造力を育みます。「今の子どもたちは木のおもちやで遊ばないのでは」と不安に思っていました。抵抗なく木製の玩具に触れて遊ぶ子どもたちと、一緒に参加した親が興味を持つ姿に驚きと嬉しさがあつたと、米地さんは振り返ります。

知っていますか日本の現状

米地さんは、出前授業で子どもたちに、「木を伐ることは悪いことでしょうか?」と問いかけます。すると9割近くの子も「森がなくなる」「動物の住むところがなくなる」「木がかわいそう」など、木を伐ることは悪いことだと答えます。しかし、森は適切に密度を調整する「間伐^{かんぼく}」という手入れをしないと、木が成長できず、痩せていきます。木立の間に日光が差し込まず草が生えなくなるにより土壌が失われたり、土砂崩れの原因となったりします。伐採した木を木製品や住宅として利用することで、適切に植林された若い木が二酸化炭素を吸収し成長していくという、森林のサイクルが保たれ、地球温暖化の防止にもつながります。

現在、日本で販売されている木製の玩具の多くは外国製。私たちの暮らし



NPO法人 木育フォーラム 理事長 米地徳行さん

や文化、伝統に寄り添ってきた木材(国産材)を日常の中で選ぶことができ、将来的には、誰もが、いつでも木に触れることができ、木の香り、自然の香りを子どもたちに届け、木材の効能を最大限に活かして人の育ちを支援する木のテーマパークを作りたいと考えています。そこを拠点にしながら木育活動を広めていきたい」と目を輝かせながら夢を語る米地さん。

私たちが一人ひとりが考え、行動する時代だからこそ、木材をよりよく使う工夫と意識が大切です。そして、木材や森林について良い環境を次世代に残すために、NPO法人木育フォーラムの活動は続きます。

※木育イベント「きとひろば」のお知らせ
8月3日(土)、4日(日)午前11時~午後5時
近鉄あべのハルカス8階 街ステーション
参加費500円

問合せ 住之江区平林2-4-18 TEL 06-6115-6919
E-mail info@mokuiku.org

ホッとネットおおさか避難者交流会を開催します!!

テーマ「交流と再会 ～新しい出会い～」

令和元年も毎年恒例の「ホッとネットおおさか避難者交流会」を開催します!今回は、以前から避難者支援に継続的に関わっている「英真学園高校」生徒会を中心とした若い世代との新しい出会いを交えた交流会です!

日時 **8月24日(土)午前11時～午後3時**

会場 英真学園高校(淀川区十三東5-4-38)

対象 東日本大震災において関西に避難されている人、過去に避難されていた人

内容 交流会、講演会、相談コーナー、喫茶コーナー、流しそうめんなど
※内容は変更される場合がございます。※昼食や飲み物は各自ご用意ください

申込み 電話・FAX・メール
※参加者全員の名前・住所・年齢・連絡先・出身県をお知らせください

申込締切 **8月9日(金)要事前予約**

問合せ・申込先

ホッとネットおおさか事務局/大阪市ボランティア・市民活動センター(P14参照)

主催 **ホッとネットおおさか**(大阪府下避難者支援団体等連絡協議会)

※ホッとネットおおさかとは、弁護士会、社会福祉協議会、ボランティア・NPO団体、避難者当事者団体等が東日本大震災の避難者支援のため、手をとりあって集まったネットワークです。

参加費
無料



昨年は、芋煮を囲んで交流しました



会場 「英真学園高校」へのアクセス
阪急電鉄「十三駅」より徒歩5分

大阪有償ボランティア団体連絡会 勉強会

住民参加のコーディネーション

参加無料

～地域のニーズに寄り添う住民参加型有償活動の実践～

介護保険制度の改正など公的サービスが縮小されるなか、地域で住民同士がお互いのできる範囲での支え合いをしていくことが求められています。2つの事例を基に、地域住民参加型のボランティアについて考えます。

開催日時 **8月24日(土)午後1時30分～4時30分**

街のお助け隊 コンセルジュ

東京

代表 青木 弘道さん



プロフィール

銀座で20年間、画廊経営という異色の経歴を持ち、「超高齢化社会に温もりのある街づくり」運動に出逢ったのを契機に、地縁も血縁もなかった品川区中延に2010年10月、高齢者生活支援団体を立ち上げました。地域の「元気な高齢者(コンセルジュ)」が「日常生活難民」化している高齢者を有償で支援する活動を展開しています。

自治会から生まれた 「自治型福祉NPO」 の挑戦

大阪府太子町

代表 佐藤 貞良さん



プロフィール

“福祉に関心のある自治会の会員”が自発的に集まって誕生した「職長台の福祉を考える集い」の代表を務め、①地域の福祉についての学習会②ひとり暮らし高齢者の安否確認活動③会員助け合い事業(移送サービス他家事援助)④ほっと一息コーヒータム⑤男のコーヒータム⑥買物ツアー⑦地域福祉計画の策定など行っています。

会場 **たかつガーデン 3階(カトレア)**(天王寺区東高津町7-11)

申込不要 直接会場にお越しください。

対象 地域福祉や地域活動に携わる人

定員 60人

主催 大阪有償ボランティア団体連絡会

問合せ 大阪市ボランティア・市民活動センター(P14参考)



地域こども支援ネットワーク事業 企業交流会を開催



6月11日、「こども支援に関わる企業交流会」を開催し、こどもの居場所を運営する団体が11団体14人、企業・行政等18団体26人の合計人が参加しました。

企業と活動団体がテーブルを囲んで意見交換しました

企業とこども食堂の協働

一般社団法人全国食支援活動協力会の平野覚治さんはこどもの居場所の現状と企業の取組み事例について「参加する人は子どもだけではなく高齢者まで多世代交流の場となる居場所もあり、こども食堂が多様化しています。企業とこども食堂が協働する取組みは全国的に珍しく革新的です。発展すると居場所づくりの現場と企業の社会貢献したいという思いが「つながる」と話しました

活動紹介では、社会福祉法人みおつくし福祉会東さくら園の廣瀬みどりさん、NPO法人フェリスモンテの隅田耕史さん、こどものへやしま☆ルームの福井潤一郎さん、特定非営利活動法人ふらっとスペース金剛の廣崎祥子さんが登壇し、こどもの居場所の取組みを紹介。廣崎さんは、「ご飯を食べるだけではなく、子どもが自立して人生を歩むことができるよう、体験の場が必要」と話しました。

活発な意見交換会

後半のグループワークでは、食材費やボランティア不足といった課題に対する



全国のこども食堂を紹介するパネル展示

してどのような支援があれば継続した活動が可能になるかを話し合いました。企業は社会貢献活動として、食材等の物資や助成金の寄付だけではなく、社員のボランティアや職業体験等子どもたちに多様な体験、学習の提供をしたいと話し、前向きな意見交換が行われました。

また、提供物資をインターネットに公開し、希望するものを予約し、取りに行くことができる仕組みがあると良いとの意見も出ました。最後に地域こども支援ネットワーク事業運営協議会代表であり、桃山学院大学名誉教授の石田易司さんは「企業が持つているもの、または社員ができることで協力してもらえると嬉しい。こどもの居場所を運営する熱い思い、企業の思いを話し合う場が大切です」と話しました。

専門職としてのスキルアップを目指して、 24区の担当者が研修会に参加

24区社会福祉協議会のボランティアコーディネーターの役割と専門性を学び、多様な地域課題の解決に有効なボランティアコーディネーター力を高めるため研修会を開催しました。

〈ボランティアコーディネーター担当者研修を開催〉
専門職としてボランティア・市民活動の本質を学ぶ



上野谷所長の講義を熱心に聴く各区の担当者

6月13日、大阪市24区社会福祉協議会（以下、区社協）のボランティアコーディネーター担当者研修が行われました。ボランティアのコーディネーターとして多様な地域課題を解決するためのスキルアップを図る事が目的の研修です。参加したのは、ボランティア業務を担当して3年未満の職員で、中には1年未満の初々しい職員もいました。

講師は大阪市ボランティア・市民活動センターの上野谷加代子（うえののやか）所長が担当しました。研修の前半に、ボランティアの基本やボランティア・市民活動の広がり、さらには区社協職員としての考え方や心構えなどを、事例を交えて、わかりやすく講義いただきました。特に地域コミュニティー活動とボランティア活動の違いについてやボランティア・市民活動の本質など、これから経験を積んでいくうえでも重要なポイントを学ぶことができました。

相談事例を通じて対応法を実演

後半は、5人グループに分かれて、ボランティアコーディネーターがよく体験する「ジレンマ」を7つの実例をもとに演習を行いました。演習は、最初に概要と対応を考える時のポイントの説明を受けた後、一人ひとりが自身で話し合い、各グループの代表がまとめた意見を発表したり、ロールプレイングで対応法を実演しました。また、実例によつては、参加したコーディネーターの経験をもちに、深い洞察が行われ、それぞれの視点での、活発な意見も交わされました。

今回の研修はボランティアコーディネーターするうえで、参考になる充実したものとなりました。最後に上野谷所長の言葉で「ボランティアセンターのコーディネーターはボランティアの立場で考え、ボランティアを守るのが基本」と語られたことが、心に残りました。

これからも、専門職としての自覚を持ち、日々の経験からスキルを磨き、市民活動の拡大と推進に頑張っていきます。



各グループで実例をもとに話し合います

令和に
復活!

『第1回 異次元交流ライブ』

テーマ **地域住民と若者たちの交流会 ～次世代につなぐ担い手～**



普段は出会うことのない多様なセクターから参加者が集まります

「日頃接点を持たない他の団体等と交流することでネットワークを広げたい」「異業種の団体等とつながることで、さらに活動を充実・発展させたい」そんな想いをもった企業・NPO・地域団体・学校園・社会福祉施設などが「つながる」場を開催します!

今回はゲストに地活協・大学生・企業連絡会が登場! お互いの活動や強み、課題を共有しながら、取り組むべき社会課題と“協働”のタネを一緒に見つけましょう!!

日時 **8月26日(月)午後1時30分～3時30分**

場所 大阪社会福祉指導センター 研修室3 (中央区中寺1-1-54)

定員 **40人**(先着順) 対象 企業・NPO・地域団体・ボランティアグループ等

申込み 電話、FAX、メール アクセス 地下鉄「谷町六丁目」駅 3番出口 徒歩7分



問合せ・申込先/大阪市ボランティア・市民活動センター(P14参考) ※所属団体名、名前、住所、電話番号をお知らせください

あなたが好きなことや得意なことを
活かせる場がここにあります

ポイントは、活動時間に応じて交付され、

1ポイント 100円

で換金できます!



65歳以上の方 募集中

健康のために何か始めてみたい

空いている時間を利用して何かをしたい

自分のできることで誰かの役に立ちたい

「ちょっとしたお手伝い」
やっていただける方を募集しています!

介護保険施設で…

- 施設利用者の話し相手
- 園芸(草木の手入れ)
- 演芸の披露(楽器の演奏、歌など)

保育所等で…

- 行事、遊びなどの補助
- 登降園時の見守り
- 園庭の手入れ など 他にもいろいろ!



介護予防ポイント事業は、外出の機会の増加や社会参加の推進を図ることで、生きがいづくりや介護予防をめざします。事前に研修を受けて登録した65歳以上の方が、特別養護老人ホーム等の介護保険施設や保育所等でポイントの対象となる活動をおこなった場合にポイントが貯まり、貯まったポイントは、換金することができます。

【登録時研修日程 令和元年8月】

開催日時	開催場所(最寄駅)
8月6日(火)13時～15時	介護老人保健施設オアシス 平野区平野南1-7-7 (市バス・平野公園前バス停、平野スポーツセンターバス停、地下鉄・平野駅)
8月9日(金)13時30分～14時50分	特別養護老人ホーム いわき園 住之江区南加賀屋3-9-2(地下鉄・住之江公園駅)
8月20日(火)10時～12時	大阪市立社会福祉センター 天王寺区東高津町12-10 (市バス・上本町六丁目東バス停、近鉄線・大阪上本町駅、地下鉄・谷町九丁目駅)
8月22日(木)14時～16時	鶴見老人保健施設ラガー 鶴見区横堤4-3-30(地下鉄・横堤駅)
8月30日(金)13時30分～15時	特別養護老人ホーム 夢の箱 勝山 生野区勝山南1-17-43 (JR線・寺田町駅、桃谷駅)

※受講を希望される方は、お電話等で お問合わせ・申込先 までにお申し込みください。

※登録時研修には①筆記用具 ②印鑑(みとめ印) ③介護保険被保険者証をお持ちください。

※介護予防ポイント事業への参加には、登録時研修を受講し、参加登録を行うことが必要です。ご参加お待ちしております。

お問合わせ
申込先

大阪市社会福祉協議会 介護予防ポイント事業担当

TEL.06-6765-5610
FAX.06-6765-3512



ごぞんじですか?“ボラ基金”

～平成29年度 大阪市ボランティア活動振興基金・報告～



大阪市ボランティア活動振興基金は1980(昭和55)年から設置され、地域住民、NPOや市民団体等の活動を推進する役割を担っています。もっと多くの団体に、よりよい基金として活用していただくため、平成29年度から新たに「社会参加の空間整備支援事業」と「生徒・学生の福祉ボランティア活動支援事業」の2事業で、年2回申請を実施、活用の拡充を図りました。

冊子には、昨年度ヒアリングを実施した中から平成29年度に交付した7団体の「基金を受けてこんな活動ができた」という報告や、平成30年度助成金説明会、交流会の報告、アンケート調査の結果などを掲載しています。ぜひご覧ください。

総額47,549,758円の助成、
169団体を支援することができました

ホームページからダウンロードできます!



こはまなぶは毎月第3金曜日19:30～21:30開催

顔を笑
さんが
富永高
理事長
の
振興組
合
浜商店
街
ターと
粉
サポー
ター
気さく
な
明るく
止まな
い
を愛し
て
「粉浜」
の事務
所
があります。その名のとおり「粉浜」

ときどき、記者、星野教壽

問合せ

〒559-0001 住之江区粉浜3-10-8
Eメール kohamaga.info@gmail.com

住吉大社からほど近い粉浜商店街は、歴史と文化が脈々と受け継がれてきた風情があります。時代と共に入れ替わり立ち替わりの商店があれば、何代も引き継がれてきた、いわゆる老舗のお店もありました。

毎月第3金曜夜に、子どもから高齢者まで世代を超えて学ぶ「こはまなぶ」では、浴衣の着付けや、マイ箸づくりのワークショップなど、毎回バラエティ豊かな内容の講座を開催しています。また、粉浜地域の行事、季節ごとの催し、歴史や文化についての情報を発信する広報誌『こはマガ』は、サポーターが編集に関わり粉浜界隈の魅力を紹介しています。こうして粉浜の伝統と文化に繋がってきた商店街は、粉浜愛に支えられて、商店街の中に学びと交流の場を創っています。

「粉浜愛」に出会って

NPO粉浜サポーターズ

へ大阪市ボランティア活動振興基金を助成した団体を取材します。
助成事業名「企業等が中心となって行う福祉ボランティア活動団体支援事業」

ボラ基金助成団体へ突撃取材



富永高文さん、池田都さん、泉野祐子さん(左から)

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どもの明るい笑顔を力にして
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

「保険会社には、紙を多く使う仕事だから木を地球に返そう」と始めた運動でした。けれど

それは単純な話ではなかった。

インドネシア・バリヤンで知ったことは「森林は地元の人たちが、生き残るために仕方なく木を切り倒したという事実」。「植材に加え、果樹も育て果実を農民の新しい収入源にする」というプロジェクトをはじめよう。人と森・生きものが共に生き場所を取り戻そう。「植えた木の本数」「面積」といった数値だけでは本当の意味で熱帯林は再生しません。地域の人々と手を取り合っ、考えた時間が、明日の地球環境を再生させる。三井住友海上は、まだまだ勉強中です。

三井住友海上は、生物多様性の保全活動をすすめています。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に
問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをバーコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④泳げるボランティア募集

特定非営利活動法人 プール・ボランティア 平日 土日祝
<http://www.pool-npo.or.jp/> 緑 下 車
 プール・ボランティアは、障がい児にマンツーマンで水泳指導をしてくれるボランティア
 アスタッフを募集!!

日 程 (日) 東成屋内プール10:00~、豊中・豊島温水プール14:00~
 (火) 扇町プール18:30~
 (水) 旭屋内プール18:30~
 (木) 東成屋内プール18:30~
 (土) 扇町プール10:00~ 東成屋内プール18:30~
※1回のボランティア活動は約2時間 現地集合・現地解散

人数・条件 メールアドレス・郵便局に本人名義の口座保有
 交通費支給(1回500円)
※ひと月に1回のペース可能

申込方法 プール・ボランティア公式サイト・ボランティア応募フォーム

問合せ▶ TEL/06-4794-8299 (担当:織田)

①平野区のみんな食堂で子どもと一緒にすごせる人募集

NPO法人キャンピズ 平日 土日祝
<https://www.facebook.com/campwith> 緑 下
 放課後の小中学生に宿題を見たり、宿題が終わればご飯を食べたり、遊んだり、子
 どもたちと一緒にすごしていただけます。

日 程 月曜日~土曜日 15:00~20:00

場 所 平野区内の各みんな食堂

人数・条件 子どもが好きで、子どもの成長を後押しできる人
 子ども食堂に興味のある人
※申込の際に興味のある日と連絡

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6648-8384
 Eメール minna@campwith.jp (担当:辻川)

⑤2019年「一心寺地藏盆フェスティバル」ボランティア募集!

一心寺シアター倶楽 土日祝
<http://isshinji.net/kura/> 半 緑 下 車
 子どもの安全、無病息災を祈願した子ども祭りです。緑日やアトラクションの運営を
 お手伝いしてくれるボランティアを募集します。

日 程 8/24(土) 12:30~21:00 休憩あり

場 所 一心寺(天王寺区逢坂2-8-69)
 JR・地下鉄「天王寺」駅徒歩10分

人数・条件 定員:40人 終日参加可能な人
 食事:あり 図書カード支給 ※学生には「活動証明書」発行

申込方法 TEL・FAX・Eメール・来所 締切:7/31(水)
 (氏名・連絡先・住所・年齢・性別・一般or学生をお知らせください)

問合せ▶ 〒543-0062 天王寺区逢坂2-6-13 B1 一心寺シアター倶楽
 TEL/06-6774-4002 FAX/06-6774-4003 Eメール kura@isshinji.net (担当:堀上)

②「にほんご・なんば」ボランティアを募集

大阪市立難波市民学習センター/日本語教室「にほんご・なんば」 平日
<https://osakademanabu.com/namba/access> 緑 下 車
 「にほんご・なんば」は2001年1月に開設した日本語教室です。日本語学習者にとっ
 ても、支援するボランティアにとっても、居心地の良い、たのしい教室と一緒に作っ
 ていく活動です。※ボランティア1人に学習者1~数人の組み合わせで、内容は学習者とボランティアが
 話し合っていて決めています。

日 程 毎週火曜日 (あさ) 10:00~11:30 (ひる) 13:30~15:00
 (よる) 19:00~20:30
※スケジュールは教室へ問合せ

場 所 大阪市立難波市民学習センター(浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階)

人数・条件 日本語を通してともに学びあえる人 ※まずはお気軽にご見学ください
 参加費:200円(月額)

申込方法 当日来場

問合せ▶ TEL/06-6643-7010

⑥ボランティア募集

特定非営利活動法人 自立支援センター・エポック 平日 土日祝
<http://npoepoch.web.fc2.com/> 緑 下 車
 エポックは、障がいがある人の生活を支援している団体です。障がいがある人と、余
 暇を一緒に楽しむボランティア(えぼろんていあ)を募集しています。

日 程 8/14(水) 夏祭り 9月バス旅行、10月運動会等毎月イベントあり
※時間はイベント毎に異なります

場 所 勝山東ガーデンハイツ(生野区巽北4-13-23 103)
 地下鉄「北巽」駅 1番出口徒歩3分

人数・条件 高校生以上 定員:10人

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6756-0807 FAX/06-6756-0801
 Eメール epoch@kki.biglobe.ne.jp (担当:成田)

③楽しいを形に!「お出かけ同行ボランティア」募集

有志団体ぱずる 平日 土日祝
<https://twitter.com/pazuru0731> 半 緑 下 車
 知的や発達に障がいがあっても楽しいことをしたい。そんな障がいを持った人のお
 出かけ(外出活動)のサポートをしてくれる仲間を募集しています。

日 程 毎週月曜日~木曜日(15:30~20:00)、毎週金曜日(17:00~21:30)
 毎週土曜日・日曜日と祝日(10:00~17:00) ※時間は目安です

場 所 お出かけ先や同行者自宅によります(集合場所は大阪市内が多いです)

人数・条件 年齢・性別・障がい・資格の有無など全く問いません
 活動や団体について事前説明をするので 活動前に1度面談できる人
 参加費:無料 交通費:全額支給

申込方法 電話・Eメール・LINE

問合せ▶ TEL/090-1228-6896 LINE ID/stc5314
 Eメール pazuru0731@gmail.com (担当:佐藤)



声を出したり身体を動かすことがリハビリにつながっています

Voice

ここでは、過去に“情報マーケット”で掲載した団体の声をご紹介します！

団体名 **大阪鉄道病院**



どんな活動をしていますか？



病院ボランティアが約10人いて、移動図書、アロマテラピー、生け花、楽器演奏、歌、傾聴などをしていただいています。



ボランティア募集をかけるきっかけは？



病院5階に庭園があるのですが(患者さん、ご家族の癒しの空間になっています)、花を増やしたいと思い、植木ボランティアを募集しました。



ボランティアが参加したことで良かったことをおしえてください。



回復期リハビリ病棟で、楽器演奏を披露していただいたり、歌と一緒に歌ったりしているのですが、レクリエーションという意味だけでなく、リハビリ(歌うことによる発声のリハビリ)につながっています。一緒に参加したご家族も非常に喜んでくださいました。

⑦病院ボランティア(植木ボランティア)募集

大阪鉄道病院

<http://www.jrosakahosp.jp>

平日



患者さんやご家族の憩いの場となっている庭園に、新しい種を蒔いたり、球根を植えるボランティアを募集しています。

日程 毎週月曜日～金曜日 10:00～16:00 曜日・時間は相談に応じます。

場所 大阪鉄道病院(阿倍野区松崎町1-2-22)
JR・地下鉄「天王寺」駅 近鉄「大阪阿倍野橋」駅より東へ徒歩3分

人数・条件 18歳以上(高校生不可) 定員:5人

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6628-2221 FAX/06-6628-4707

Eメール junko-kageyama@westjr.co.jp (担当: 薩山)

⑩遺言・相続セミナーの運営ボランティア募集

特定非営利活動法人和慧

<https://npo-wakei.org/>

土日祝



セミナー、相談会での会場設営、撤去、受付などのお手伝いをしていただける人を募集します。

日程 8/4(日) 13:00～17:00

場所 西成区民センター(西成区岸里1-1-50)
地下鉄「岸里」駅2号出口東へ1分 南海「天下茶屋」駅西出口南へ5分

人数・条件 どなたでも 定員:3人(先着順) 交通費:上限1,000円 食事:補助あり

申込方法 TEL・FAX・Eメール 締切:7/30(火)

問合せ▶ TEL/06-6536-8822 FAX/06-4395-5608

Eメール wakei.npo@gmail.com (担当:石本)

⑧こどもひろば日本語および教科学習支援ボランティア募集

公益財団法人 大阪国際交流センター

<http://www.ih-osaka.or.jp/>

平日



外国にルーツを持つ子どもへの日本語および教科学習支援を行っている「こどもひろば」で、支援に携わっていただくボランティアを募集しています。

日程 毎週月曜日 17:00～20:30

場所 大阪国際交流センター1階会議室
交流スペースL(天王寺区上本町8-2-6)

人数・条件 若干名 資格は問いません

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/06-6773-8989 (こどもひろば担当)

⑪第7回生きている地球の記録in大阪

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

<http://www.nature.or.jp/index.html>

土日祝



2019年グリーンイメージ国際環境映像祭入賞作品の上映会です。

日程 8/18(日) 10:15～16:20 (開場10:00)

場所 大阪歴史博物館4階講堂(中央区大手前4丁目1-32)
地下鉄「谷町四丁目」駅2号・9号出口徒歩5分

人数・条件 入場無料(ただし事前申込、または入場時受付が必要)

申込方法 FAX・郵送・専用フォーム

問合せ▶ 〒530-0041北区天神橋1丁目9-13 ハイム天神橋202

TEL/06-6881-8103 FAX/06-6881-8103

⑨朝フラ体操指導員募集

NPO法人 日本朝フラ体操協会

<http://asahula.com/>

平日



ラジオ体操後の朝の公園でフラダンスを指導するボランティアです。初めは一緒にいきますが、いずれはご自身の「ご近所の公園で指導をお願いします。

日程 毎週水曜日と金曜日

場所 千鳥橋みどり公園 阪神「千鳥橋」駅 徒歩5分 6:45～7:00
八幡屋公園 地下鉄「朝潮橋」駅 徒歩1分 8:55～9:10

人数・条件 出来るだけ毎回参加できる人
(指導者講習会は別途会費が必要)

申込方法 Eメール・HP

問合せ▶ TEL/080-3498-5782

Eメール chie.kapiolani@gmail.com (担当:吉田)

①⑥第4回リカバリー・パレード「回復の祭典」in大阪

リカバリー・パレード関西実行委員会

土日祝

<https://recoveryparade-kansai.jimdo.com/>

単 ↓

依存症やこころの病他からの回復の道を歩む当事者や支援者が御堂筋をパレードします。私たちは回復が現実であることを顔と声で社会にアピールします。

日 程 9/28(土) 12:00~13:00 集合: 11:00に鞆公園(四ツ橋筋側) 14:00~湊町リバープレイスにてアフターフォーラム開催

場 所 鞆公園(西区鞆本町2丁目1-4) 地下鉄「本町」駅 徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:300人

申込方法 不要

問合せ ▶ TEL/0774-51-6597 (担当:浅井)

①⑦子どもシェルタースタッフ・ボランティア養成講座

特定非営利活動法人 子どもセンターぬっく

土日祝

<http://www.nukku.info/>

継 ↓

子どもシェルターで、子どもたちの生活の支援(料理、話や遊び相手、外出同行など)を前向きに検討していただける人対象の養成講座です。

日 程 9/7(土) 10:00~16:00 9/28(土) 10:00~17:00

場 所 大阪弁護士会館 9階 904号室(北区西天満1-12-5) 地下鉄・京阪「北浜」駅 26号階段 徒歩7分 地下鉄・京阪「淀屋橋」駅1号出口 徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:30人(先着順) 参加費:講座受講料 5,000円(会員の場合、割引有)

申込方法 FAX・Eメール 締切:8/30(金)

問合せ ▶ TEL/06-6355-4648 FAX/06-6365-1213 Eメール kodomo@nukku.info (担当:田辺)

①⑧ドッグセラピーに参加するための講座

特定非営利活動法人 こころのこ

土日祝

<http://cocoru-dog.com>

単 ↓

愛犬と一緒にドッグセラピーに参加するために必要な知識を学びます。

日 程 8/3(土)、9/14(土)、10/12(土)、11/9(土) 14:00~15:00もしくは16:00

場 所 特定非営利活動法人こころのこ(鶴見区鶴見4-10-23) 地下鉄「今福鶴見」駅3番出口 徒歩約3分

人数・条件 定員:6人 先着順 参加費:座学 各2,000円 犬連れハンドリング各4,000円

申込方法 Eメール・HP

問合せ ▶ Eメール cocorudog@gmail.com (担当:田中)

①⑨点訳ボランティア養成講座 受講者募集

生野点訳サークル

土日祝

受講修了後、点訳ボランティアとしていっしょに活動していただける人を募集しています。講習内容は点訳の基礎・点字器実習・パソコン点訳・講演会等。

日 程 9/7(土)~2020/1/25(土)までの毎週土曜日(全17回) ※10/19、12/28、1/4お休み

場 所 生野区民センター(生野区勝山北3-13-30) 生野区役所前 JR「桃谷」駅 徒歩15分

人数・条件 どなたでも 定員:15人 先着順 参加費:1,400円(テキスト「点訳のてびき」代) ※既にお持ちの人は受講料不要

申込方法 TEL・FAX 締切:定員になりしだい

問合せ ▶ 生野区社会福祉協議会 TEL/06-6712-3101 FAX/06-6712-3001 (担当:地域支援担当)

①⑫UDに興味のある小学生を募集

UD街あるき

平日

障がいがある人たちの楽しい運動会です。興味のある人はぜひ参加してください、一緒にスポーツ祭典を盛り上げましょう!!

日 程 9/2(月) 9:00~16:00

場 所 アミティ舞洲(此花区北港白津2-1-46) JR「桜島」駅より、無料シャトルバス10分

人数・条件 昼食支給

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6643-9160 FAX/06-6533-5798 Eメール millo@khaki.plala.jp (担当:安藤)

①⑬あったか演劇甲子園大会

NPO法人 あったか演劇研究会

土日祝

<http://www.attakafamily.com/>

単 ↓

各グループで、社会の課題をテーマに創作した演劇を上演し、来場者に投票して頂きます。みんなでより良い社会創りを考えてみませんか?

日 程 8/31(土) 11:30~17:00

場 所 大阪市立子ども文化センター(此花区西九条6-1-20) JR・阪神「西九条」駅 徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:400人 参加費:1,000円当日券あり

申込方法 TEL・FAX・Eメール・郵送

問合せ ▶ 〒532-0002淀川区東三国4-4-15 コラム新大阪402 TEL/06-6394-5137 FAX/06-6394-5111 Eメール mail@attakafamily.com (担当:市原・藤田)

①⑭モンゴルゲルとキャンドルナイト

NPO法人 ここから100

土日祝

<https://www.facebook.com/cocokara100/>

単 ↓

遊牧民族 モンゴルのゲルを建てて夜キャンドルナイトで素敵な夜をすごしましょう。(マルシェ・フリーマーケットも開催)運営ボランティアも大募集!!

日 程 7/27(土) 15:00~20:00

場 所 十八条中央公園(淀川区十八条2-10) 地下鉄「東三国」駅2番出口 徒歩15分 シティバス「榎木橋」徒歩2分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料 申込不要

問合せ ▶ TEL/090-8538-5253 (担当:金山)

①⑮なかまのスポーツ祭典

なかまのスポーツ祭典実行委員会

平日

障がいがある人たちの楽しい運動会です。興味のある人はぜひ参加してください、一緒にスポーツ祭典を盛り上げましょう!!

日 程 9/2(月) 9:00~16:00

場 所 アミティ舞洲(此花区北港白津2-1-46) JR「桜島」駅より、無料シャトルバス10分

人数・条件 昼食支給

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6643-9160 FAX/06-6533-5798 Eメール millo@khaki.plala.jp (担当:安藤)

23 CSOアワード2019 募集

認定NPO法人 大阪NPOセンター

http://osakanpo-center.com/cso_aword.php

社会的課題を先取りした「アイデア・事業計画(ソーシャルビジネスプラン)」や、社会的課題を深掘し取り組む団体の「事業成果」を表彰します。

助成対象 ・組織の法人格は問いません。
 ・部門ごとに事業に着手しているか(又はその予定か)条件が異なります。
 ・すべての選考スケジュールに参加可能な人に限ります。
 ※詳細はHP参照

助成金額 助成金総額:1,450,000円(1件あたりの上限額:700,000円)

申請方法 HPより申請書をダウンロードし必要事項を記入のうえ、郵送または持参

問合せ▶ 認定特定非営利活動法人大阪NPOセンター
 〒541-0046 中央区平野町1-7-1 堺筋高橋ビル5階
 TEL/06-6223-3303 FAX/06-6223-3306 (担当:大前)

24 公園・夢プラン大賞2019

一般財団法人 公園財団

<https://yumeplan.prjf.or.jp/>

公園を使いこなして、地域住民が元気になった活動事例や、楽しいイベントのアイデアなどを応募いただき、審査・表彰します。「実現した夢」部門と「やりたい夢」部門の2つの部門があります。※詳細はHP参照

実現した夢表彰 やりたい夢表彰
 賞状+副賞(10万円のギフト券)×1本 賞状+副賞(5万円のギフト券)×1本
 賞状+副賞(5万円のギフト券)×2本 賞状+副賞(3万円のギフト券)×3本
 賞状+副賞(1万円のギフト券)×5本 賞状+副賞(1万円のギフト券)×5本

応募方法 所定の申込用紙をHPよりダウンロードし必要事項を記入のうえ、Eメールか郵送で申込

応募期間 9/30(月)必着

問合せ▶ 一般財団法人公園財団
 〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル 2階
 TEL/03-6674-1188 Eメール/yumeplan@prtj.or.jp (担当:高橋・伊)

25 元気シニア応援団体に対する助成活動

一般社団法人 生命保険協会

<https://www.seiho.or.jp/activity/social/senior/>

2019年度も、高齢者の健康管理・増進、自立支援、生きがいづくり等の活動に取り組んでいる民間非営利の団体・グループ等に対し資金の助成を実施いたします。
 ※詳細はHP参照

助成金額 1団体当り上限額12万円(助成総額最大500万円)

申込方法 所定の申込用紙をHPよりダウンロードし必要事項を記入のうえ、正本1部・副本(コピー)1部を必須添付書類(4種)とともに、必ず郵便(簡易書留)で送付

応募期間 8/16(金)当日消印有効

問合せ▶ 一般社団法人生命保険協会 「元気シニア応援活動」事務局
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3階
 TEL/03-3286-2643 (担当:尾山・津野)

20 家庭生活支援員(子育て)養成研修会・エンゼルサポーター認定研修会

公益社団法人 大阪市ひとり親家庭福祉連合会

<http://www.hitoren-osaka.org/>

ひとり親家庭の人が一時的に保育が必要などに自宅などの預かり支援や産後間もない家庭での家事支援をしてくださるサポーターを募集しています。

日程 【家庭生活支援員(子育て)養成研修会】
 平日コース:10/10(木)~11/14(木) 土曜コース 10/12(土)~11/9(土)
 【エンゼルサポーター認定研修会】
 平日コース:11/21(木) 土曜コース 11/16(土) 全日 9:15~16:40

場所 大阪市立豊光会館(北区中津1-4-10)
 地下鉄・阪急(中津)駅徒歩5分

人数・条件 研修会最終時点で70歳以下の人 ・ファミリーサポート提供会員の人は一部受講で登録可
 家庭生活支援員(子育て)養成研修会 各コース30人
 エンゼルサポーター認定研修会 各60人
 受講料:無料 ※保育所実習は一部自己負担有)

申込方法 FAX・郵便・来所 締切:8/27(火)

問合せ▶ 〒531-0071 北区中津1-4-10 公益社団法人 大阪市ひとり親家庭福祉連合会
 TEL/06-6371-7146 FAX/06-6371-6722 (担当:西田)

21 まちづくりのプロ5人から技術(コツ)を学ぼう

大阪市立総合生涯学習センター

<http://osakademanabu.com/umeda/>

まちづくり支援の専門家を招いて、その知恵と技術を学びます。
 主任講師:京都市まちづくりアドバイザー、博士(社会学)他4名

日程 8/22~9/19 毎週木曜日 全5回 19:00~21:00

場所 大阪駅前第2ビル 6階第2研修室(北区梅田1-2-2-500)
 JR[大阪]駅徒歩7分 地下鉄・阪急・阪神[梅田]駅徒歩5~10分

人数・条件 大阪市内在住・在勤の人 定員:30人 参加費:無料

申込方法 FAX・郵便・HP・来所 締切:8/8(木)必着

問合せ▶ 〒530-0001 北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階
 TEL/06-6345-5004 FAX/06-6345-5019 (担当:守本)

22 「同行援護従業者養成研修」参加者募集

公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会

<https://www.osmk.osaka.jp/>

視覚障がい者の自立と社会参加を支援する同行援護従業者(ガイドヘルパー)の資格取得講座です。【大阪府指定番号54】

日程 一般課程:9/14(土)・15(日)・16(月・祝) 応用課程:9/21(土)・22(日)
 9:00~18:00

場所 大阪府鍼灸マッサージ会館(阿倍野区昭和町2-10-5)
 地下鉄[昭和町駅]3番出口 徒歩5分

人数・条件 満70歳未満の人(2019/4/1日現在) 定員:25人先着順
 参加費:一般課程:20,000円 応用課程:18,000円
 ※両課程申込みは35,000円

申込方法 TEL・FAX・郵便・来所 締切:8/22(木)

問合せ▶ 〒545-0011 阿倍野区昭和町2-10-5 大阪府鍼灸マッサージ師会
 TEL/06-6624-3332 FAX/06-6624-3337 (担当:小川川)



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<http://ws.formzu.net/sfgen/S53168917/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
 天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・縄・杉岡)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
 (例:2019年10月15日発行号(11月号)に掲載希望の場合は8月末まで)



おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

※前号、P11情報マーケット③ 日程の記載に誤りがありました。ご迷惑をおかけしました。お詫び申し上げます。誤)7/7(日)→正)7/8(月)

私たちの福祉教育 オンラインワン

地域で暮らす多様な人たちと出会い、一人ひとりの存在を大切にするために自分がどう行動すれば良いかを考える福祉教育。これまで福祉教育に関わってきた人が毎号1人登場します。

今春まで、LGBT（性的マイノリティ）当事者と家族のサポート団体「LGBTの家族と友人をつな

ぐ会」の理事を務めておりました。また、8年前から阿倍野区の障がい者サークル「サロン・あべの」で会報の編集を担当しております。

最近、LGBTの理解推進のニーズが高まり、教育関係者や福祉・人権担当職員向けの研修講師を担当する機会が増えました。また、7年前より「サロン・あべの」の会報で自分自身についてのエッセイを掲載しております。

私はひと昔前に身体と戸籍上の性別を女性に変更した当事者ですが、研修に参加された方々より「当事者に会ったのが初めて」との声がある一方、教育現場で「当事者と思われる生徒がいるがどう接すれば良いか？」等の質問もあり、まだまだ解りづらい存在だと感じます。

また、比較的若い世代は理解度が高い反面、「なぜ『男は男らしく、女は



プロフィール

堤あやか (56歳)
性別違和とプラス特発性大腿骨頭壊死症
所属: 「サロン・あべの」で会報の編集担当
趣味: 温泉旅行・甘党のお店巡り

女らしく』ではダメなのか？」と年配の方から質問を受ける事があります。現代では、過去の画的な価値観の押し付けは、セクハラとなる危険性があり、その人の個性に応じた柔軟な対応や教育をする事が、その人の能力や才能を伸ばす事に繋がる巨、自分自身の経験を交えて伝える様にしていきます。

また、私は左脚に難病も抱えております。こちらは患者数が非常に少ないうえ、内部障がいのため、外見では解りにくい生きづらさを抱えています。最近、「ヘルプマーク」が徐々に普及していますが、こちらもこれからの分野だと言えます。

これからも研修やエッセイ等の執筆を通して「複数の多様性と視点」を持つ地域社会の人々と共に、よりよい社会作りについて考えて行きたいと思えます。



市内の福祉施設職員向け研修を行いました

OCVAC(おくばっく) オリジナルタオルを プレゼント!!

Since 1987
OCVAC
Osaka City Voluntary Action Center
大阪市ボランティア・市民活動センター

ボランティア活動時に役に立つ
フェイスタールサイズ

いつも情報誌COMVOをご愛読いただき誠にありがとうございます。
P14上段の読者アンケートにご協力いただいたみなさまの中から、抽選で毎号5人に大阪市ボランティア・市民活動センター公式マスコットキャラクター「おくばっくん」をプリントしたオリジナル(約84×34cm)タオルをお送りしています。
ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。※応募は、Eメール、ファックス、QRコードからお送りください(P14参照)

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。



球児たちを見守り続けて30年

当金庫が特別協賛する「第30回記念大阪シティ信用金庫杯 第39回大阪府春季少年軟式野球大会」の開会式が4月21日に、決勝戦・閉会式が5月12日に開催されました。

この大会は、子どもたちの心身の健全な成長を願い、指導育成に協力することを目的に、平成2年から毎年協賛しており、今年30年の節目を迎えました。開会式後には昨年の国体で優勝した当金庫野球部が、球児たちの参考になればとの思いから模範演技を披露しました。閉会式では当金庫の高橋理事長が優勝チームに「大阪シティ信用金庫杯」を授与し、健闘を称えました。

今後も地域金融機関としてスポーツ振興を支援するとともに、地元大阪のイベントに協賛することで、大阪の元気を応援してまいります。



元氣あふれる入場行進(開会式)



優勝杯を授与する高橋理事長(閉会式)

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。

※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>



(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO239号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2019(令和元)年8月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		幅	高さ
表4 1ページ	234,000円	240	170
表4 1/2ページ	127,500円	117	170
本文 1ページ	156,000円	257	182
本文 1/2ページ	85,000円	117	170
本文 1/5ページ	38,000円	48	162

※原稿は原寸大の完全原稿(ポジ・MOデータ)で入稿ください。それ以外には別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 *ふれあいネットワーク*

大阪市ボランティア・市民活動センター

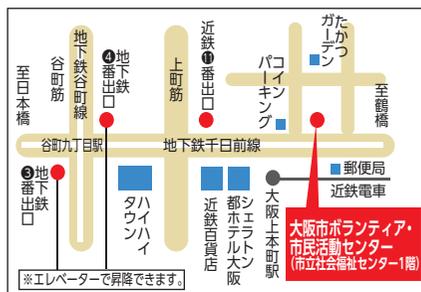
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL / 06-6765-4041 FAX / 06-6765-5618

E-mail / ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2019年7月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



お知らせ

情報誌COMVOは年10回の発行です。
次回は令和元年9月15日発行になります。
(令和元年8月15日は休刊です)COMVO編集室

「COMVO」主な設置・配布場所 [ウェブサイトからもチェック可能!](http://comvo.lekumo.biz)

大阪市営地下鉄(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポータタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、フレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫市内の店舗など

これからも、もっともっと世界を喜ばせる街に。



三倉葉奈

三倉佳奈

この街と、この街で頑張るあなたを応援します。

信頼で地域とつながる



大阪シティ信用金庫

本店 〒541-0041 大阪府中央区北浜2-5-4 TEL(06)6201-2881(代表)

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覽

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティアビューロー	鶴見区諸05-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわかやセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083